

平成21年度福岡女子大学土曜公開講座

福岡女子大学の研究最前線

—ジェンダーから環境問題まで—

日 程：平成21年5月～平成22年2月の毎月第2土曜日

※ 11月は第3土曜日に開催

時 間：13:30～15:00（受付は13:00～）

会 場：福岡女子大学 附属図書館1階 視聴覚室

対 象：高校生以上の男女

受講料：3,000円（全10回分） ※高校生、本学学生は無料



日程	テーマ	講師
5月 9日	日本植民地下台湾における女性と社会教育	宮崎聖子 本学文学部准教授
6月13日	サソリ毒ペプチドの化学	佐藤一紀 本学人間環境学部教授
7月11日	発光タンパク質と生命科学 —GFPとノーベル賞—	弓削昌弘 本学人間環境学部准教授
8月 8日	植物を利用した環境浄化 —ファイトレメディエーション—	車田麻美 本学人間環境学部助手
9月12日	女性語とジェンダー	坂本浩一 本学文学部准教授
10月10日	健やかに生きるための食と環境 —保育、教育、保健、医療、介護—	野口孝則 本学人間環境学部准教授
11月21日	“生きもの”を用いた海健康診断	山田真知子 本学人間環境学部教授
12月12日	経済で見る日本とアジア	張 艶 本学文学部准教授
1月 9日	藻類ではどのようにして性が決定されるのか	田村典明 本学人間環境学部教授
2月13日	地球温暖化時代の技術と生活	草壁克己 本学人間環境学部教授

申し込み・問い合わせ先

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター

申し込み方法等、詳細は裏面をご覧ください



5/9

日本植民地下台湾における女性と社会教育 宮崎聖子

台湾が日本の植民地だった頃、社会教育として総督府が導入したものの一つに、未婚女性を対象とした女子青年団があります。それが人々の暮らしをどのように変化させたか、女性のライフコースを事例に紹介します。

6/13

サソリ毒ペプチドの化学 佐藤一紀

「蛇蝎のように嫌われる」サソリですが本当に危険な種類は限られています。サソリ毒の成分の多くはペプチドでイオンチャンネルを選択的に阻害します。このため神経科学の領域では研究用試薬として広く利用されています。

7/11

発光タンパク質と生命科学—GFPとノーベル賞— 弓削昌弘

生物の体の中では様々な物質が絶えず働いている。そんな物質の振る舞いを直接見ることは今まで難しかった。しかし、昨年ノーベル賞に輝いたGFPを使うことにより、それが可能になってきた。そんな研究の一端を御覧いただきたい。

植物を利用した環境浄化—ファイトレメディエーション— 車田麻美

植物は、根や葉から空気や水や栄養分を取り込みます。その時に、人にとって害である物質を一緒に取り込んで、環境をきれいにしてくれたら…。そんな素晴らしい力を持った植物について紹介します。

8/8

女性語とジェンダー 坂本浩一

「女性語はそこにあるのか、どこへいったのか？」がテーマです。女房詞に始まる女性語の歴史から、近現代日本における女性語の展開、そして最新の女性語事情まで社会的なジェンダーの観点を交えてお話いたします。

9/12

健やかに生きるための食と環境—保育、教育、保健、医療、介護— 野口孝則

私たちの心と体の健康は、健全な「食環境」の上に成り立つことを再確認し、生きる上での基本である食を見直すための実践栄養学をわかりやすく解説します。幼児教育、学校、家庭、病院、地域などの具体例を紹介します。

10/10

11/21

“生きもの”を用いた海の健康診断 山田真知子

海は水産資源の宝庫であり、海辺は貴重な憩いの場です。この海が人間の経済・産業活動により痛めつけられましたが、対策も執られてきました。では、今の海の健康状態は？ そこに住んでいる“生きものたち”に聞いてみましょう。

12/12

経済で見る日本とアジア 張艶

本講座では、みなさんにとって身近な存在であるアジアの経済を取り上げ、日本とアジアの経済発展、経済状況、今後の展望と課題などについて紹介します。アジアに対する関心を高め、国際的な理解を深められることを期待します。

1/9

藻類ではどのようにして性が決定されるのか 田村典明

藻類には、雌雄の性をもつ種とまたない種が混在しています。最近得られた性の決定に関わる遺伝子や環境ホルモン様調節についての興味深い知見から、性がいかに決定され、どのような意味を持つのかについて考えます。

2/13

地球温暖化時代の技術と生活 草壁克己

地球温暖化の原因である二酸化炭素の放出量を削減するためには、新しいエネルギー技術が必要である。世界同時不況は私たちの生活をエコライフとするチャンスなのかもしれない。

＊受講方法＊

■ハガキ、FAX、E-mail 電話にて、受講講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、下記へお申し込みください。

■申込者は全員受講できますので、受講票の発送はいたしません。男女年齢問わず受講可能です。席に余裕がある場合は、講座最終日 2/13 まで申し込みを受け付けます。(途中からの参加も歓迎いたします。)

■台風などの悪天候等で、講座の日時・講師が変更になる場合があります。詳細はセンターまでお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

※受講料は初回受講時に、受付で徴収させていただきます。

＊申し込み・問い合わせ先＊

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター 担当 堤

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

TEL/FAX: 092-661-2728(直通)

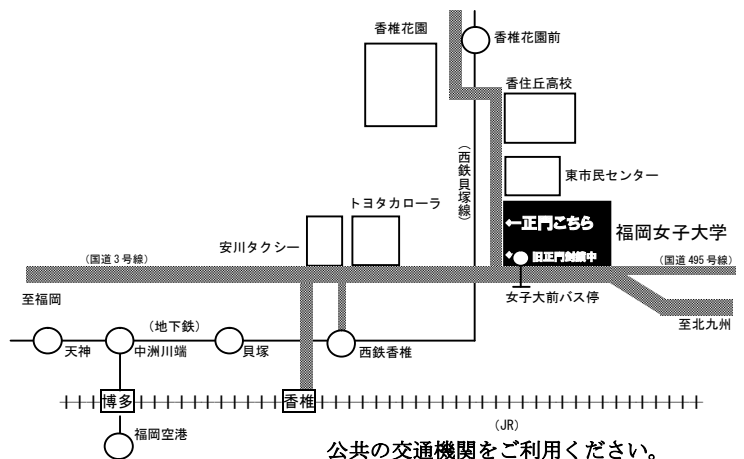
TEL: 092-661-2411/FAX: 092-661-2415(代表)

E-mail: rcle@fwu.ac.jp メールQRコード→

URL: <http://www.fwu.ac.jp/rcle/>

**※お知らせ**

乳幼児と共にご参加の方は本センター職員までお問合せ下さい。近隣の一時託児所の情報をご提供いたします。



- JR 香椎駅から徒歩約 15 分
- 西鉄香椎駅から徒歩約 12 分 香椎花園駅から徒歩約 10 分
- 西鉄バス「女子大前」下車 (系統: 21、21A、23、26、26A)

ご提供いただいた個人情報につきましては、公開講座等の実施・運営、本センターからの公開講座等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。